

ごあいさつ

「緑と清流のまち、ゆとりを楽しむ きらめく松田」をまちの目指す将来像とした松田町第5次総合計画の策定から4年が経過し、これまでのまちづくりアクションプログラムの計画期間が終了します。そこで、現在までの取り組みの成果を検証するとともに、社会・経済情勢の変化を踏まえ、平成27年度から平成30年度までの4年間を計画期間とする「新まちづくりアクションプログラム」を策定しました。



この新まちづくりアクションプログラムは、これからの4年間における本町の取り組みやまちづくりの指針を示したものであり、明るい未来への礎を築く計画です。今後のまちづくりは、“協働と挑戦”をキーワードに、行政だけではなく地域社会を形成する町民の皆様や各種団体、企業等が一体となって協働し、様々な施策に挑戦していく姿勢と体制が必要となります。新まちづくりアクションプログラムに盛り込まれた施策や事業を着実に実行し、“松田プライド（郷土愛）”を共有できるまちの実現に向けて、計画、実行、検証、改善（PDCA サイクル）を取り入れた行政運営に全力で取り組んでまいります。

最後に、本計画の策定にあたり、貴重なご意見・ご提案をいただきました町民の皆様をはじめ、慎重なご審議を賜りました総合計画審議会委員、町議会の皆さま並びに関係各位のご理解、ご協力に対しまして、心から感謝申し上げます。

平成27年3月

松田町長 本山博幸